

日本工学院八王子専門学校	開講年度	2019年度（平成31年度）	科目名	スポーツマネジメント・ワークショップ2		
<b>科目基礎情報</b>						
開設学科	スポーツ健康学科	コース名	スポーツビジネスコース	開設期 後期		
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数 60時間		
単位数	4単位	授業形態	講義			
教科書/教材	教科書は指定せず、資料を配布します。また、参考書として適宜文献を紹介します。					
<b>担当教員情報</b>						
担当教員	金森 純	実務経験の有無・職種	なし			
<b>学習目的</b>						
スポーツ×地域×本校の連携から、新たな魅力を発見し、発信することを学習目的とします。主に前期開講のスポーツマネジメント・ワークショップ1で得た知見を元に、講師解説やグループワーク、グループディスカッションを通してスポーツ、地域、本校の魅力について考察を深めています。それぞれの特性、魅力や課題を深く理解し、これらの連携から新たな魅力を考案できるよう学習していきます。						
<b>到達目標</b>						
スポーツ、地域、本校を柱に据えて、これらの魅力を発見・発信するためのプランを考案することです。またその日のテーマとなる事象について、多様な立場や視点からディスカッションに参加し、これらの特性や連携の可能性について考察を深めます。そこでの議論を元に思考を深め、口頭あるいは文章として、自らの考えを表現する力を身に付けることを到達目標とします。						
<b>教育方法等</b>						
授業概要	講義形式とグループワークによる。詳細は初回講義時に説明しますが、パワーポイントを用いて講義を進め、資料を配布します。各テーマにおいて、①は講師解説と、グループワークによる論点の整理、②はグループワークの成果を踏まえて講師からのフィードバックと、グループディスカッションおよび代表者による成果発表で構成します。また、中間発表、最終発表では、全員が個別で発表を実施します。					
注意点	学生間・教員と学生のコミュニケーションを重視します。キャリア形成の観点から、授業中の私語、携帯電話の使用などの受講態度などには厳しく対応します。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求めます。授業で学ぶ様々な事象について関連付け・理由付けができるよう、新聞・ニュースなどから幅広く情報を収集するよう心掛け、主体的に参加してください。なお、授業時数の4分の3以上出席しない者は評価をすることができません。以上、詳細は最初の授業で説明します。					
評価方法	種別	割合	備 考			
	試験	50%	授業のまとめとして最終発表を行い、発表資料を提出する（第14回に計画）			
	中間テスト	20%	授業内容の理解度を確認するために中間発表として実施（第8回に計画）			
	リアクションペーパー	30%	授業内容の理解度を確認するために実施（各回）			
<b>授業計画（1回～15回）</b>						
回	授業内容	各回の到達目標				
1回	ガイダンス/グループディスカッション	授業の概要について理解する、今後の論点を整理します。				
2回	スポーツの魅力①/グループワーク	スポーツの魅力について整理します。				
3回	スポーツの魅力②/グループディスカッション	スポーツの魅力について考察します。				
4回	地域特性①/グループワーク	本校が位置する地域を把握し、その特性を理解します。				
5回	地域特性②/グループディスカッション	地域特性を踏まえ、スポーツとの連携の可能性を探ります。				
6回	学校と地域スポーツ①/グループワーク	高等教育機関と地域スポーツの連携について事例を検討し、理解を深めます。				
7回	学校と地域スポーツ②/発表準備	本校の特徴を整理し、スポーツや地域との新たな連携について考察します。				
8回	中間発表	議論の成果を発表し、課題と展望を把握します。				
9回	地域とスポーツ①/グループワーク	地域とスポーツの関係について事例を検討し、理解します。				
10回	地域とスポーツ②/グループディスカッション	地域とスポーツの在り方について考察します。				
11回	広報戦略①/グループワーク	情報発信の方法と戦略について理解します。				
12回	広報戦略②/グループディスカッション	情報発信の方法と戦略について検討し、理解を深めます。				
13回	グループディスカッション/発表準備	プレゼンテーションの方法を検討し、準備を進ます。				
14回	最終発表	議論の成果を発表します。				
15回	まとめ	発表の成果から、地域×スポーツ×学校の可能性を探ります。				